



# かもめぐみだより

令和5年6月26日(月)  
幼保連携型認定こども園  
津田このみ学園

梅雨に入り、雨の日が多くなりました。カエルの鳴き声に興味をもっている子どもたちは、「今日は雨やからカエルの声いっぱい聞こえるかも!」「カッパ着て畑に聞きに行きたい!」と、雨が降るのも楽しみにしているようです。「おうちでこんなカエルの声聞こえたよ!」と、家でもカエルの声に耳を傾けている様子です。梅雨の今だからこそ体験できることを、子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思えます!



## 《ジャーマンポテト作ったよ!》

ジャガイモを収穫したあとに、「ジャガイモでクッキングをしたい!」と5歳児のAさん。他の子どもたちも大賛成で、絵本を見たり、知っているジャガイモのレシピを調べたりして、ジャーマンポテトを作ることになりました。

エプロンを着て、三角巾を付けて、「おかあさんみたいやな~」と少し照れくさそうな様子の子もおり、思わずほっこり。みんなで力を合わせてジャーマンポテトを炒めました。給食の時間にみんなで食べると、「おいしい!」「おかわり!」と、あっという間になくなり、自分たちで作ったジャーマンポテトは、特別おいしく感じたようでした。



「次はフライドポテトを作りたい!」と5歳児のBさん。しかし、油は熱そう...、実際に作るのは難しそう...。それじゃあ折り紙や新聞で作ってみよう!と、ポテトを作ってみると、「これでポテト屋さんしよう!」「めっちゃいいやん!この前川祭り行ったときポテト屋さんあったで!」「看板もいるし、お金もいるな~」と、次々とアイデアが出てきました。次はポテト屋さんごっこが盛り上がりそうです。

